

日本動物実験代替法学会第 33 回大会  
—オンライン大会—

開催趣意書



会 期： 2020 年 11 月 12 日 (木) ~ 13 日 (金)

大会長：酒井康行 (東京大学大学院工学系研究科)

## ご挨拶

謹啓

盛夏の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

2020年の日本動物実験代替法学会第33回大会は、新型コロナウイルスの影響を多面的に考慮した結果、日程を動かさず会期を少し短縮し、オンラインで開催することと致しました。併せて、当初今年度に予定されていた沖縄科学技術大学院大学（OIST）での大会は、2021年の同時期に同じ鈴木真大会長の下で第34回として改めて開催することと致しました。今回のオンライン大会については、急遽、理事会を中心とした組織委員会を結成し、なるべく会員の方々へのご負担をかけず、一方で学術団体としての成果の発表・議論の場を定期的に確保するという任務を果たすべく、企画・実施をして参ります。物理的開催と同等のサービスのご提供は困難ですが、皆様のご理解とご支援をお願いする次第です。

本大会のテーマは、「COVID-19を超えて3Rsの未来へ」とさせていただきます。この新型コロナ禍を克服し、中長期的に社会の構築を始める際に、3Rs原則（Replacement, Reduction, Refinement）をどのように捉えなおすのか、またどのように発展できるのか、を考えるきっかけにしたいとの思いに基づいています。この新型コロナ禍は、我々の命を守るために、大型霊長類を含む動物を用いた実験が如何に重要であるか、またそこでの3Rs原則—特にRefinement やReduction促進—の重要性に囚らずも光を当てることになりました。一方で、Replacementの促進になる動物を使用しない新たな薬剤・ワクチン開発評価法も脚光を浴びています。

今回のオンライン学会は、11月12日（木）午後と13日（金）全日の計1.5日間の限られた会期となりますが、上述の視点に立ち、「抗ウイルス薬・ワクチン開発と3Rs」、「コロナ禍に中での欧米・アジアの代替法動向」、「新たな代替法」の3つのシンポジウム（いずれも仮題）を企画しています。これらのシンポジウムは時間を重ねず、すべての参加者が参加できるように致します。一般講演はすべてポスターとし、オンラインでありながらも、参加者が自由に行き来できる数個の平行セッションに分け、それぞれポスターの説明と質疑応答を確保します。もちろん、大会賞・学生賞等の優秀演題の選考と表彰は通常どおり実施します。総会や表彰式も通常通り実施致しますが、一部の恒例の企画については、開催を残念せざるを得ません。また企業展示は設けないことと致しますが、開催にご協力をいただける企業の方々のご紹介は随時行いたいと考えております。

中長期的に見れば、動物福祉を遵守する社会的要請と、影響発現機序に基づいたヒトでの影響評価を求めるといった科学的な要請の両立—本学会から見ればまさに3Rs原則の施行—は、揺り戻すことのできない人類の発展方向です。新型コロナ禍に対して、研究に加え社会との接点を重視する動物実験代替法学会がすべきことは益々重要になると考えており、本大会がその流れの一助になればと考えております。本大会の趣旨をご理解頂き、是非皆様のご支援とご協力を頂きますようお願い申し上げます。

謹白

2020年7月吉日

日本動物実験代替法学会第33回大会  
大会長 酒井 康行  
(東京大学大学院工学系研究科)

# 開催概要

1. 大会の名称：日本動物実験代替法学会第33回大会（オンライン大会）
2. 大会長：酒井 康行（東京大学大学院工学系研究科）
3. 会期：2020年11月12日（木）～13日（金）
4. ホームページ：URL：<https://jsaae33.secand.net>
5. プログラム概要：ポスター 50演題（予定）  
シンポジウム3枠
6. 大会のテーマ：「COVID-19を超えて3Rsの未来へ」
7. 参加予定人員：約300名
8. 収支予算書：別紙参照
9. 組織委員会：西川 昌輝（東京大学大学院工学系研究科）  
足利太可雄（国立医薬品食品衛生研究所）  
安保 孝幸（花王株式会社）  
今井 教安（株式会社コーセー）  
笠原 利彦（富士フィルム株式会社）  
諫田泰成（国立医薬品食品衛生研究所）  
斎藤 幸一（住友化学株式会社）  
寒水 孝司（東京理科大学工学部）  
藤堂 浩明（城西大学薬学部）  
古川 克子（東京大学大学院工学系研究科）  
宮崎 博之（株式会社日本生物製剤）  
山下 邦彦（大阪大学医学系研究科）
10. お申込み・お問合せ窓口：  
【日本動物実験代替法学会第33回大会 事務局】  
東京大学大学院工学系研究科・化学システム工学専攻  
（東大院工化シス）  
担当：西川 昌輝  
〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1 工学部 3号館5A02  
Tel&Fax：03-5841-7073  
e-mail：[jsaae33@gmail.com](mailto:jsaae33@gmail.com)

## 収支予算書

収支区分	合計
<収入>	
1. 参加登録費 [300名想定]	
会員 3,000円 (150名)	
非会員 5,000円 (100名)	1,020,000円
学生(会員) 1,000円 (30名)	
学生(非会員) 2,000円 (20名)	
2. 諸収入等	
企業協賛金	300,000円
収入合計	1,320,000円
<支出>	
1. HP運営費	500,000円
2. Web会議費	400,000円
3. 事務手数料	100,000円
4. 人件費	120,000円
5. 通信費	200,000円
6. 予備費	200,000円
支出合計	1,320,000円

## 協賛金募集要項

### 1. 協賛金額

1口 30,000円より

### 2. 協賛特典

- ・大会ホームページにバナー広告を掲載します。
- ・参加者がアクセス可能なサイトにて会期中および2日間のセッションの合間に、2分程度の動画またはスライドショーによる広告を放映します。
- ・1口につき1名様を本大会へご登録いたします。

### 3. 協賛金の使途

日本動物実験代替法学会第33回大会の開催運営費に充当させていただきます。

### 4. お申込み締切日

2020年9月30日(水)

※締切後も開催直前まで受け付けは可能ですが、バナー広告、動画等が間に合わない可能性がございますので、詳細は運営事務局にお問い合わせください。

### 5. お申込み方法

別添の「協賛金申込書」に必要事項をご記入の上、運営事務局までお送りください。お申込書を受領いたしましたら、確定のご連絡とともにお振込先情報・入金期限・バナー広告入稿手引き等をご案内させていただきます。

### 6. お申込み・お問合せ先

【日本動物実験代替法学会第33回大会 事務局】

東京大学大学院工学系研究科・化学システム工学専攻

(東大院工化シス)

担当: 西川 昌輝

〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1 工学部 3号館5A02

Tel & Fax : 03-5841-7073

e-mail : jsaae33@gmail.com